

# 進路だより

第5号 平成23年12月2日（金）福島県立盲学校 進路指導部

## 後期進路週間

高等部普通科では、11月14日（月）より後期進路週間を、学年や進路希望に応じて1週間から2週間行いました。

### <Aグループ>

模擬試験、模試の解説授業を中心に特別時間割による授業を行いました。今回の結果と、前期進路週間での模擬試験の結果を比較し、各教科の弱点を見直すことができました。

また、自分の適性や課題を知るために、職業適性検査を行いました。福島市にある福島障害者職業センターより検査器具をお借りし、ペグさし、リベット操作等を学校で実施しました。

1年生はキャリア教育の一環として、「株式会社ハッピーケア」と「共同作業所ぽけっと」の見学や就労体験を実施しました。ハッピーケアでは、高齢者や障がい者の生活援助のための商品の説明を伺い、電動ベッドや車いすなどを実際に使わせていただきました。ぽけっとでは、エコクラフトテープを使ったかご作りを体験しました。



ペグのさし込みの様子

### <Bグループ>

校内実習では、点字用紙をリサイクルしたポチ袋作りや、名刺への点字打ち作業に取り組みました。この名刺は12月に実施される理療科の就職準備ガイダンスで使用する予定です。なお、1年生についてはAグループと同じく企業見学や就労体験を行いました。

校外実習では、それぞれの施設の日課に沿って作業に取り組みました。3年生については卒業後の進路先をみすえ、卒業後に働く予定の場所で実習を実施しました。



かご作り体験

（高等部 普通科担当 齋藤 裕子）

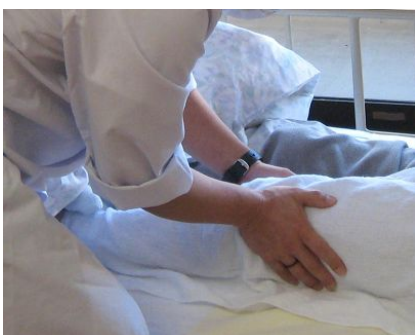


## 理療科の校外活動について

### ～理療奉仕活動～

高等部の社会奉仕活動の一環として、11月11日（木）に福島市の曾根田にある「メープルハイム苑華」を訪問し、理療奉仕活動を行いました。

「メープルハイム苑華」への理療奉仕活動は平成17年から始まり、今年度で7年目を迎えました。この活動は近年就職先として増えつつある、老人ホームなどの様子を実際に体験する貴重な機会ともなっています。



今年度は盲学校の臨床室で実習経験を積んでいる専攻科理療科と保健理療科の生徒、並びに教員の合計18名で訪問しました。利用者の方に対し、10～15分程度の短時間のあん摩施術をさせていただきました。利用者の方から感謝の言葉をいただき、参加した生徒も大変充実した体験をすることができました。

### ～職場見学～

本校理療科では、キャリア教育の一環として職場見学を行っています。

- 1) こおり治療院（福島市御山町） 10月13日（木）専攻科理療科1年生
- 2) 小野治療院（福島市渡利） 10月19日（水）保健理療科1年生
- 3) 天神マッサージ（福島市天神町）11月 9日（水）保健理療科2年生

それぞれの治療院で、施設の見学や治療を体験しました。諸先輩方の施術を受け「自分の未熟さを知った。」との感想が聞かれました。

また見学した治療院の各院長先生から、視覚に障がいのある理療師として働くために必要なこと、開業することの現実や責任の重さ、在学中の自己研鑽の大切さなどについてお話いただきました。



参加した生徒それぞれが、より一層の技能の向上の必要性和、国家資格を取った後も勉強が必要だということを改めて認識することができた機会となりました。

（進路指導主事 村田 尚文）